

みずほCustomer Desk Report 2022/11/07号(As of 2022/11/04)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	148.34
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	148.39	0.9749	144.64	1.1183	0.6290
SYD-NY High	148.40	0.9967	146.12	1.1381	0.6483
SYD-NY Low	146.56	0.9745	144.25	1.1150	0.6285
NY 5:00 PM	146.67	0.9960	146.07	1.1372	0.6470

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	32,403.22	401.97	日本2年債	▲0.0400%	0.0000%
NASDAQ	10,475.25	132.31	日本10年債	0.2500%	0.0000%
S&P	3,770.55	50.66	米国2年債	4.6574%	▲0.0586%
日経平均	27,199.74	▲ 463.65	米国5年債	4.3299%	▲0.0352%
TOPIX	1,915.40	▲ 25.06	米国10年債	4.1605%	0.0126%
シカゴ日経先物	27,510.00	250.00	独10年債	2.2875%	0.0380%
ロンドンFT	7,334.84	146.21	英10年債	3.5475%	0.0450%
DAX	13,459.85	329.66	豪10年債	3.8670%	▲0.0540%
ハンセン指数	16,161.14	821.65	USDJPY 1M Vol	11.68%	▲0.50%
上海総合	3,070.80	72.99	USDJPY 3M Vol	12.03%	▲0.51%
NY金	1,676.60	45.70	USDJPY 6M Vol	11.81%	▲0.40%
WTI	92.61	4.44	USDJPY 1M 25RR	▲0.49%	Yen Call Over
CRB指数	287.55	9.23	EURJPY 3M Vol	12.23%	▲0.34%
ドルインデックス	110.88	▲ 2.05	EURJPY 6M Vol	12.42%	▲0.24%

東京	東京時間のドル円は、朝方に時間外米長期金利の上昇を受けたドル買い優勢のまま148.39レベルでオープン。日経平均株価が大幅安で取引を開始したことで、リスクオフモードに円買いが強まりドル円は弱含むも、148円ちょうど近辺では一旦下げ渋った。その後は時間外米長期金利の低下を背景に、ドル売りが強まり結局148円を割り込み、147.93レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は147.93レベルでオープンし、午後に米10月雇用統計の発表を控えて動意に乏しい値動きに終始。147.66レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は148円台半ばでスタート。祝日明けの東京時間で148.40を付けた後、中国のゼロコロナ政策緩和への期待感から対人民元のドル売りが波及し、ドル円はじり安推移となり、147.55まで下落。早朝に小幅反発し、147.66レベルでNYオープン。朝方は米10月雇用統計が発表され、非農業部門雇用者数が予想を上回ったことから一時148.23まで上昇。しかし、買いは長続きせず、米株買いとともにリスク志向のドル売りが強まり、146.57まで下落。米株高・ドル安の流れが一巡すると147.34まで買い戻される場面もあったが、午後からは米株高・ドル安の流れが再開。米長期金利は4.15%付近でしっかりと推移していたが、ドル売り抑制には繋がらず、終盤は結局、146.56まで安値を更新し、146.67レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは0.97台半ばでスタートし、0.9798レベルでNYオープン。朝方は米雇用統計発表直後に安値0.9750を付ける場面もあったが、ドルが全面的に売られる中、その後は0.98台半ばまで急反発。特段ユーロを買い戻す材料がなかったが、週半ばにユーロドルは大幅に下落した反動が出たためか、午後買いが継続し、一時0.9967まで上昇。結局、0.9960レベルでクロス。

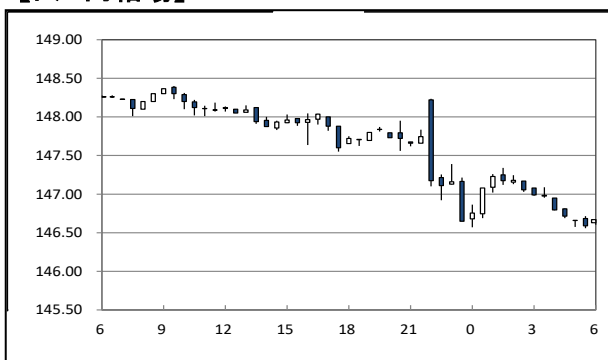
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月4日	16:00	独 製造業受注(前月比)	9月 -4.0%	-0.5%
	21:30	米 非農業部門雇用者数変化	10月 261k	193k
	21:30	米 失業率	10月 3.7%	3.6%
	21:30	米 平均時給(前月比/前年比)	10月 0.4%/4.7%	0.3%/4.7%

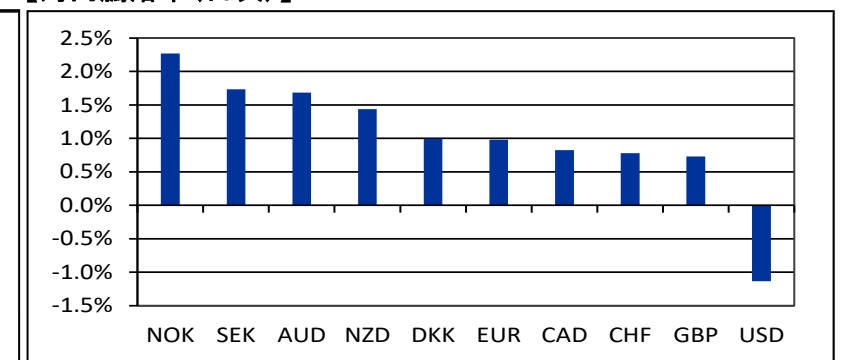
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月7日	16:00	独 鉱工業生産(季調済/前月比)	9月 0.1%	-0.8%
	17:40	欧 ラガルドECB総裁 講演	-	-
	18:40	欧 パネッタECB理事 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	145.00-148.00	0.9800-1.0100	144.00-147.00

【マーケット・インプレッション】

先週末の海外市場では、ドル/円は一時148円台まで上昇する場面も見られたが、ドル売りが優勢となり146円台後半まで下落した。米10月雇用統計では、非農業部門雇用者数の伸びが予想を上回ったが、失業率が予想比上昇し、ドル売りが優勢となった。エバンス・シカゴ連銀総裁が利上げ幅の縮小について言及したこともドル売りを助長させた。

本日のドル/円もややドル売りが優勢となる展開を予想している。雇用統計のまちまちな結果やFEDの利上げペース縮小検討などを受けてややドル売りの展開が継続しそう。但し、今週は米中間選挙やCPIの発表が予定されているため、値動きは限定的となるのではないかと。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:尾身・大橋